

(別添2)

### 第三者評価調査者継続研修カリキュラム

研修課目	目的	内容	時間数
1. 第三者評価の現状と課題	第三者評価事業の実施状況や課題について理解を深める。	第三者評価事業の実施状況や事業推進上の課題について講義を行う。	講義 1時間
2. 第三者評価基準の理解と判断のポイント	第三者評価基準の考え方について理解を深める。	評価業務を通して評価基準に関する疑問点等について、具体的な事例を踏まえ講義とグループ演習を行う。	講義と演習 5時間
3. 評価のあり方と評価結果の書き方	実際の評価調査者としての取り組みをふり返し、事例を踏まえながら、より良い評価活動を行うための技術や評価結果の書き方を修得する。	第三者評価の事例、調査の方法、さらには評価結果の書き方について講義とグループでの演習や事例検討を行う。	講義と演習 4時間
4. まとめ	演習の成果に基づいて評価調査者として求められる技術や態度、評価結果の書き方について改めて理解を深める。	グループにてとりまとめた演習の成果を発表し、講師から講評を行う。特に、訪問調査に際しての留意事項や評価結果の書き方についての注意点についてふり返る。	全体会 1時間 30分